

令和7年 2月 7日

東松島市議会議長 小野 恵章 様

（会派名） 松桜会

代表者氏名 櫻井 政文

会派活動実施報告書

東松島市議会政務活動費をもって、下記の会派活動等を実施したので、報告します。

1 会派活動の項目（該当を○で囲む）

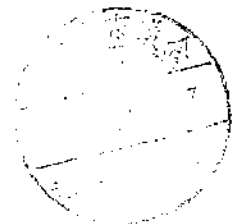
調査研究費、 研修費、 広報費、 広聴費、 要望・陳情活動費、 会議費

2 活動名称： 松桜会視察研修

3 実施期日： 令和7年1月9日（木）～10日（金）

4 活動成果： 東海原子力館と乾式貯蔵施設を視察調査し、安全対策に万全の体制で取り組んでいることを確認できた。

5 添付書類： 視察報告書



(別紙)

東海第二発電所視察報告書

1 研究の目的 (2025年 1月9日) 13時～15時

本市のUPZ圏内にある女川原子力発電所におきまして使用済燃料乾式貯蔵設備の運用が開始されるにあたり、安全性等の確認も含めまして茨城県にある東海第二発電所の視察研修を行いました。

2 視察内容について

13時～15時までの時間でしたが、原子力館にて館内の説明を受け、使用済み核燃料乾式貯蔵施設の概要説明と発電所安全性向上対策工事のVR視聴後、原子力館屋上より発電所の全景視察と発電所外周による防潮堤と緊急時対策所建屋、可搬型設備保管場所、常設代替高圧電源装置置場と最後に使用済み核燃料乾式貯蔵施設建屋を視察後、原子力館に戻り質疑応答に入り意見交換が行われ無事終了しました。

3 まとめ

女川原子力発電所同様に東京電力の施設かと思いましたが、電力会社の出資を受け民間企業の日本原子力発電株式会社が営業されています。茨城県東海村は原子力発祥の地として、その名が知られ1960年に日本初の原子力発電所の建設が始まり、1966年に東海発電所が完成、その後東海第二発電所が1978年に営業運転を開始しました。当発電所の電力は、主に東京・東北の各電力会社を通じ、工場や家庭に送られ、電力供給に大きく貢献されていました。もともとの地盤が高く津波被害からの影響は少なく済みましたが、安全管理と災害対策に万全を期して様々な工事が行われ、稼働に向けての作業が進捗中でした。

災害時の消防設備等が見当たらないので、有事の対応をお聞きしたところ、格納施設にて保管されているとのことでした。東北電力を始め日本原子力発電所も多額の費用を費やし、安全対策に万全の体制で取り組まれていました。

今回の視察研修は、近隣市町村である女川町にあります女川原子力発電所におきまして使用済み燃料乾式貯蔵施設が運用されるにあたりまして、10月18日に市議会において女川原子力発電所を視察研修した際に、同じ施設が東海第二発電所で運用されているとのことから視察研修に至りました。

今回、東海第二発電所を視察研修したことにより、女川原子力発電所に設置される使用済み核燃料乾式貯蔵施設の十分な安全性の確認ができたことが成果であります。